

## タイトル

所属：

氏名：

(1) 事例提出理由：ワーカーがこの事例を検討したいと思った理由

|  |
|--|
|  |
|--|

(2) ワーカーが把握しているクライアントの状況

|                     |  |    |  |      |  |
|---------------------|--|----|--|------|--|
| クライアント名             |  | 年齢 |  | 性別   |  |
| ワーカーの関わりのきっかけ(紹介経路) |  |    |  | 援助期間 |  |
| クライアントの要望(困っていること)  |  |    |  |      |  |

(家族情報)

|    |              |
|----|--------------|
| 同居 | (続柄・年齢・就業など) |
| 別居 | (同上)         |

|               |  |
|---------------|--|
| 診断名・既往歴等の医療情報 |  |
|---------------|--|

(上記の医療・疾病など以外のクライアントに関する基本情報)

|  |
|--|
|  |
|--|

(3) 初回面接要約（初回面接に相当する話し合い、出会いの要約とその際のワーカーの感じたこと・考えたことなどを特記事項に書いてください）

|         |  |                 |
|---------|--|-----------------|
| 同席者     |  |                 |
| 初回面接の要約 |  | 特記事項（ワーカーのコメント） |
|         |  |                 |

(4) 初回面接などを基にした、ワーカーが考える本ケースにおける問題点と援助の方向性（暫定的アセスメント、支援計画：何がクライアントにとって問題なのか、ワーカーは何をしていかなければならないと考えたのか、を記入してください）

|  |
|--|
|  |
|--|

(5) 援助経過（援助の転機ごとに記入）

| 年月 | 要約 |
|----|----|
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |

(6) 気づきと省察

(7) グループスーパービジョンを受けて感じたこと及びまとめ